

養育期間標準報酬月額特例

申出書
 終了届出書

該当する内容に
 チェックをして
 ください。

下記のとおり申し出（届け出）ます。 ○○○職員共済組合 理事長 様 令和〇〇年〇月〇日		フリガナ	キョウサイ ハナコ		
		氏名	共済 花子		
		性別	男 <input checked="" type="radio"/> 女 <input type="radio"/>	生年月日	昭和・平成 <input checked="" type="radio"/> 〇年〇月〇日
個人番号（マイナンバー）または基礎年金番号（左詰）	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2				
所属所番号	123		証番号	456	
フリガナ	トチギケン ウツノミヤシ オオドリ 2-3-1				
住所	〒 320 - 0811 栃木 都道府県 宇都宮 市・区 大通り二丁目3番1号				
フリガナ	キョウサイ コタロウ	養育する子の性別	男・女 <input checked="" type="radio"/>	養育する子の生年月日	平成・令和 <input checked="" type="radio"/> 〇年〇月〇日
養育する子の氏名	共済 小太郎				
子の（マ）	当該子に係るこの申出書を過去に出したことがあり、受理されたことがある場合は有になります。				
○3歳に満たない子を養育することとなった場合に記入してください		事由の発生した日を記入してください。（該の子の誕生日または養子縁組した日等）			
当該子に係る養育特例の申出の有無		<input checked="" type="radio"/> 有・無			
養育することとなった年月日		平成 <input checked="" type="radio"/> 令和 <input type="radio"/> 〇年〇月〇日		養育特例期間開始年月日 平成 <input checked="" type="radio"/> 令和 <input type="radio"/> 〇年〇月〇日	
基準月における所属機関	名称	〇〇市役所			
	所在地	〒 123 - 4567 栃木 都道府県 〇〇 市・区 〇〇〇1-2-3			
他の実施機関において養育特例の適用を受けていた場合、加入していた実施機関		第1号厚年被保険者（民間企業等） ・ 第2号厚年被保険者（国共済） 第3号厚年被保険者（他の地共済） ・ 第4号厚年被保険者（私学共済）			
○3歳に満たない子を養育しないこととなった場合に記入してください		下の事由が発生した日を記入してください。			
養育しないこととなった年月日		平成 <input checked="" type="radio"/> 令和 <input type="radio"/> 年 月 日			
該当する事由を○で囲んでください		1 当該子以外の子を養育することとなったため 2 当該子が死亡したため 3 育児休業等を開始したため <input checked="" type="radio"/> 4 産前産後休業を開始したため 5 その他（ ）			
上記の記載事項に誤りが無いことを確認しました。 令和 年 月 日 所属機関の長 職名 氏名		所属所受付印		共済組合受付印	
※ 以下の書類を添付してください。 ・子の生年月日及びその子と申出者との身分関係を明らかにし、申出者が世帯主の場合は、申出者と養育する ※申出の対象となる子が以下の場合は、次に掲げる書類 ・特別養子縁組の監護期間にある子の場合 家庭裁判所 ・養子縁組里親に委託されている要保護児童の場合 ・世帯全員の住民票（注） ・申請者（届出者）の個人番号を記入された方は次の書類 ・マイナンバーカードの両面のコピー ・次の①および②のコピー ①マイナンバーが確認できる書類：通知カード（氏名） ②身元（実存）確認書類：運転免許証、パスポート （注）個人番号を記入したときは、住民票の写しの添付		この日付は 当該子を養育する組合員が ・新たに組合員となったとき：組合員資格取得日 ・育児休業等を終了したとき：その翌日 ・当該子以外の子について、養育特例をされていた場合：その終了日の翌日 ・平成27年9月30日以前に養育特例の要件に該当している場合：平成27年10月1日 のいずれか申出日から直近の日を記入してください。			

【組合使用欄】		従前標準報酬月額 (厚生年金)	年 月 等級	従前標準報酬月額 (退職等年金給付)	年 月 等級
月額	千円	月額	千円	月額	千円